



# しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2015年1月号 No.352

小鳥の森で観察してみよう 41

## ゴジュウカラ

分類：ゴジュウカラ科

大きさ：13.5cm

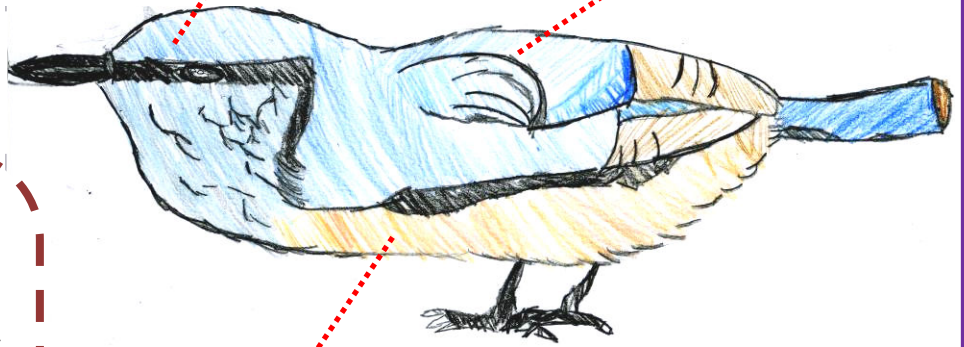
生態：標高の高い山地で子育てをし、冬は低い土地へ降りて来るともあります。

小鳥の森での観察：

冬にシジュウカラやヤマガラ等の混群と共に姿を見かけます。

目の前後に黒い線模様があります。

頭から翼にかけて灰色です。



お腹の脇はオレンジ色です。

國分 真澄

今回の絵は、こくぶんますみさんが描いてくれました。



## 1月の自然予報



昨年の1月は、ヒガラやアトリが小鳥の森にその年初めて飛来した時期でした。今年はヒガラがすでに12月16日に確認しています。シジュウカラやヤマガラ等の混群に交じって行動しているので、混群を見つけたら、シジュウカラより小さいヒガラに出会えるかもしれません。

また、アトリは福島県内で11月から確認されています。しかし小鳥の森ではまだ確認がないので、1月に姿を見かける機会があるかもしれません。



ヒガラ



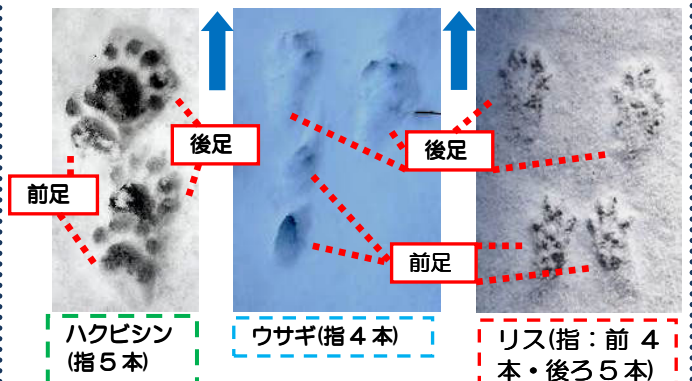
アトリ

### 昨年の1月に確認した主な野鳥

1月13日	アオバト(夏鳥なので迷鳥記録)
1月21日	アトリ
1月24日	ヒガラ(今年12/16確認済)
1月28日	イスカ

1月に入ると、小鳥の森は雪が積もり始めます。雪が降った森では、動物の足あとを目にします。人を警戒している動物たちの姿を見る機会はなかなか難しいのですが、ウサギやリス等の足あとは容易に見つけることが出来ると思います。動物の種類によって大きさや指の数、歩き方などが違います。どんな動物が暮らしているのか足あとは教えてください。園内を散策に来た際、動物たちの足あとを探してみたいはかがでしょうか。

足あとを覚えよう！(足あとの進む方向は上方向です)



前足

後足

後足

前足

ヒガラ(指5本)

ウサギ(指4本)

リス(指:前4本・後ろ5本)



## 12月の自然



給餌場では、カワラヒワとシメの数が増えてきました。以前から来ていたシジュウカラやヤマガラが給餌場で食べていると、気の強いカワラヒワやシメもエサを食べに飛んできます。そしてシジュウカラやヤマガラ等を追い出して給餌台の上で居座ってバリバリと食べ始めます。シジュウカラたちは周辺の木の枝でその様子をうかがっていました。しかしエサを食べたいので、空いている場所を見つけては、ヒマワリの種を一粒、警戒しながら素早く口ばしでくわえて飛び去っていました。野鳥の間でも、給餌場を見ているだけで強さ関係が見えてくるので、しばし観察していました。



カワラヒワ



シメ

夕方暗くなった園内で、イノシシの親子を何度か見かけました。次の日にその周辺に行ってみると、土を掘り返したあとやフンが残っていました。

今年は園内の木の実がやや少ないようで、ネイチャーセンター周辺でも、食べ物を探しまわるイノシシの姿や声を5回ほど確認しました。

地面をエサとなる植物の根を掘って探したり、落ち葉を払ったりした跡が残っていました。

この冬、動物たちはエサを探すのに苦労するのではないのかな、と感じた12月でした。



イノシシ

## 小鳥の森スタッフだより

なかなか野鳥を見つけられなくて、野鳥観察は難しいと思いませんか。意外に冬は、野鳥を見つけやすくなります。それは葉っぱが落ちて姿が見えやすくなるからです。

ただし、鳴き声で種類を見分けようとすると、かえって難しい季節と言えます。それは、夏の子育ての時期に鳴く「さえずり」をしないからです。この時期は、一年を通して鳴く「地鳴き」を聞きます。この鳴き声は種類が異なっても似ている声があり、聞き分けるのがとても難しいのです。しかし、地鳴きを覚えることができるチャンスでもあります。似ている地鳴きでも、じっくりと聞くことができるのです。

今年の冬、寒さに負けず、野鳥観察にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。(レンジャー 細井 俊宏)



ベニマシコ

## 小鳥の森出前講座のご案内

当施設では、福島市内の学校や学習センターなど様々な団体向けに出前講座を実施しています。

自然素材を用いた工作や森のお話など色々な講座メニューを用意しております。季節や人数、活動時間に合わせてプログラムを組み合わせたり、調整したりすることもできます。(クラフトの材料等は放射線量の低い地域や県外からの寄付で頂いたものを使用しています。)

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話か FAX にて申し込みください。(※既に希望の日程に予約が入っている場合は対応できない事もありますのでご了承下さい。)



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。

詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

※小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分～午後5時  
《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇 98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2015年1月号No.352/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま